名女短

保育学の探究ノート

名女短・保育学科の教育

福祉マインドを持った人間性豊かな保育者の育成

学びのキーワード

保育士・幼稚園教諭

名女短 保育学科の学びには、これらのキーワードがちりばめられています。これらの学びと自分の個性を結びつけながら、一人ひとりが個性豊かな保育者・教育者へと成長していきます。保育学科での学びに近づくために、ここに出てきたキーワードの中から、気になった言葉を探究してみましょう！

どうして第一部／第二部を
選んだの？

どうして第一部／第三部を選んだの？

第一部（いち）

早く現場に出て、子どもたちと触れ合ったり、経験を積んだりしたいと思ったから

できるだけ早く自分で稼げるようになりたかったから

少しでも早く社会に出て、貢献したいと思ったから

一人暮らしをするにあたって短い方が良いと思ったから

2年で集中して、保育についてしっかり学びたいと思ったから

第三部と違って、午後も授業があるので、じっくり学べるから

指定校推薦があったから

早く就職して結婚して子どもを産みたいから

小学生からの夢である保育士に早くなりたいから

自分の性格が短期集中型なので、2年間の方があっていると思ったから

第三部（さん）

3年間学生でいられるから

ピアノの初心者のため、午後の時間を練習に使いたいと思ったから

公務員の試験勉強のために午後の時間を使いたかったから

学費が他と比べて安かったから

午後にアルバイトをして、奨学金の返済に充てたいと思ったから

午後に保育のアルバイトやボランティアをしたいと思ったから

通学に時間がかかるので、第一部だと帰りが遅くなると思ったから

予習や復習、自習の時間を確保して、3年かけて自分のペースで学びたいと思ったから

短大と四大で悩んでいて丁度良かったから

毎日つめつめで2年間を過ごしたくないから

入学時にピアノが弾けなくてもついていけるの？

河合玲子 先生に聞きました

大丈夫（だいじょうぶ）！

ピアノ技術が効果的に身につけられるように、一人ひとりに合わせてきめの細かい個人レッスンを行っています。音楽の授業を行う ML 教室にはピアノが 24 台あり、先生が演奏する手元の映像がそれぞれのピアノの蓋の画面に映しだされるのと同時に、音声でのやり取りもできます。

ピアノ技術の習得には「弾けるようになりたい！」と思う熱意と自主練習が大切なのです。冷暖房を完備した個室のピアノ練習室が何室もあり、空き時間や授業後を使ってたっぷりと練習に励むことができます。

図解 名女短・特注ピアノ

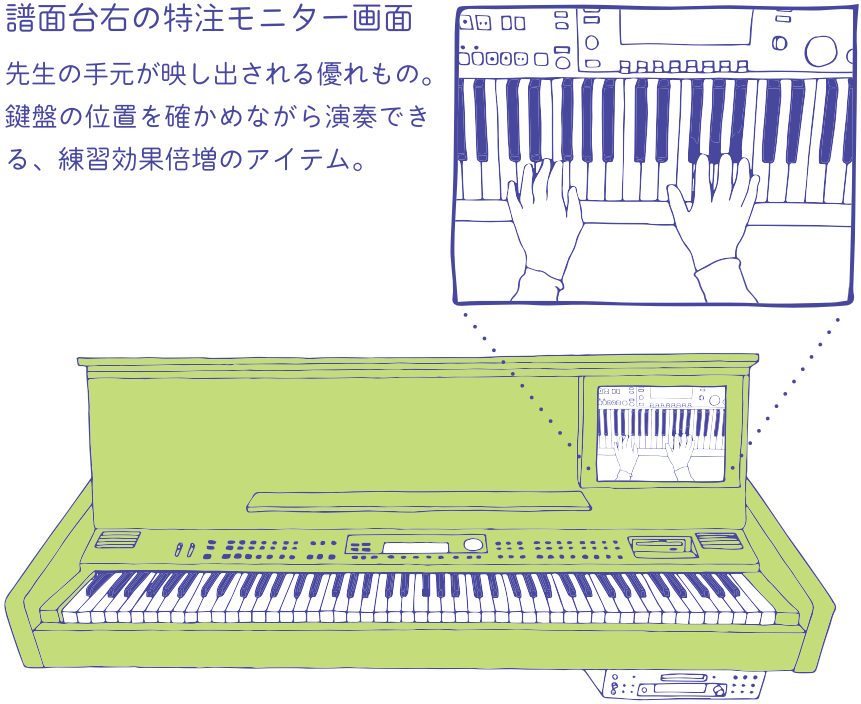
名女短・保育学科　特注ピアノ

ML（Music Lab）教室

中庭を見おろす中央館５階の ML 教室、そこには 24 台の特注ピアノがある。
先生は、24 台それぞれの音を聴くことも可能…（サボれない、でも放っておかれない）
みんなで演奏する楽しさと個々を大切にしてもらえる嬉しさ、
両方を叶えてくれる教室。

譜面台右の特注モニター画面

先生の手元が映し出される優れもの。
鍵盤の位置を確かめながら演奏できる、練習効果倍増のアイテム。



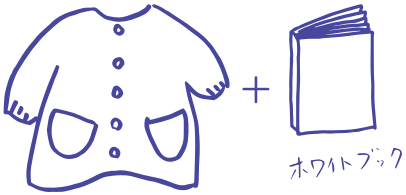
マイクの付いたヘッドフォン

先生と会話ができる優れもの。
自分だけの質問もできるし、秘密の練習もできる、
安心を与えてくれるアイテム。

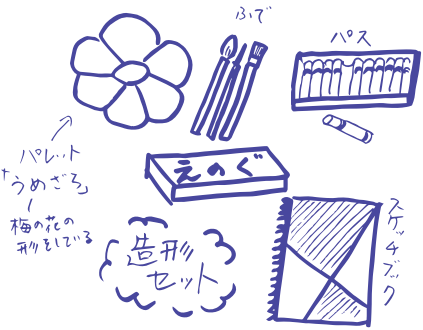
授業料以外にかかるお金は？

授業では…

????円
受ける授業によって変わります。



約 3,500 円



約 3,200 円

4 回の実習では…

約 76,150 円（2022 年度）

この中には、実習先への謝礼費や実習記録冊子、細菌検査や抗体検査の費用が入っています。

他には…

就職試験対策の「課題作文添削料」など卒業までに
約 14,220～18,840 円（2022 年度）

学研災付帯賠償責任保険の加入料

● 2 年間で 680 円　● 3 年間で 1,020 円

モノを壊してしまった…、ケガをさせてしまった…
そんなときに備えた保険です。

実習って？

「実習」は必ず行かなくては いけないのでしょうか？

はい、免許と資格を取るために必要です。実習には、幼稚園教諭二種免許状のための「教育実習」と保育士資格のための「保育実習」があります。どの保育者養成校でも「教育実習」では計４週間の実習が必要ですが、本学科はその４週間を続けて行うことが特徴です。およそ１か月の間、同じ園で子どもたちの成長を見つめることができ、複数回に分けての実習では得られない深い経験ができます。
「保育実習」は「１A」「１B」「２」の３回（各２週間程度）あります。「１A」「２」が保育所での実習、「１B」は福祉施設での実習となっています。

自分に「実習」ができるのか、 不安です。

そうですよね。実習に行く前には、実習に必要な知識や技術についてはもちろん、書類の書き方や電話のかけ方なども勉強します。授業をしっかり受ければ、実習の準備については心配ありません。
また、実習中についても大学の教員が実習先へ訪問し、みなさんの実習の様子を見てアドバイスをしたり、悩みなどを受けとめたりするサポートを行っています。

実習では、毎日「記録」を書くと聞いています。書くことが苦手ですが、どうしたら良いでしょうか？

実習中、毎日実習記録を書くというのは本当です。実習までに書く力が身に付くのか、不安ですよね。
本学科では、入学直後から「書く」力を付けるため、課題作文などの添削指導を継続して行なっています。就職試験対策にもなり、好評です。また、実習園・施設に提出する書類の添削をはじめ、一人一人に合わせた丁寧なサポートを行なっています。しっかり学んで、繰り返し書いて、実習中に困らない「書く」力を身に付けましょう。

この探究メモを活用して
「保育学」について一つ一つの
探究を重ねていってください。

探究メモ

Date . .

今回の探究のタイトル

の探究

1．今回の探究を通して学んだことは
何ですか？

2．今回の探究では、どんな発見が
ありましたか？

3．今回の探究は、これからの自分に
とってどう重要ですか？

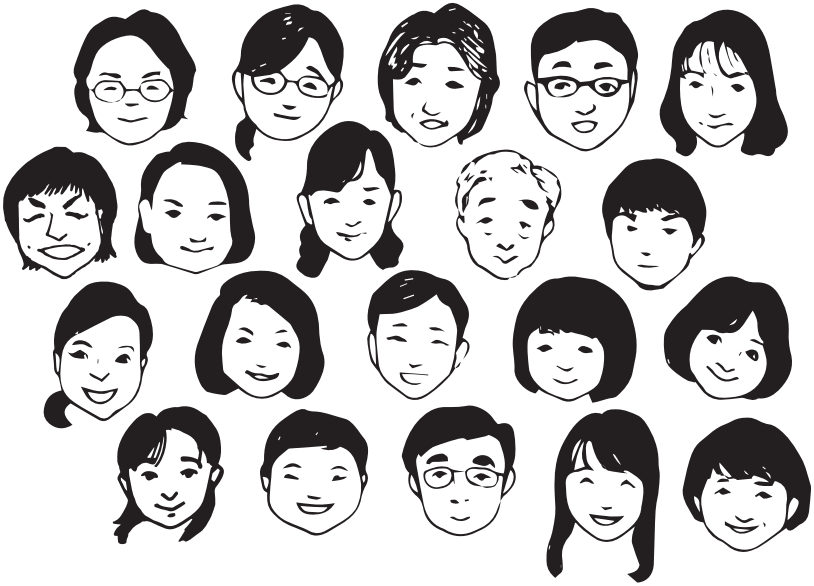
4．今回の探究は、ふだんの生活でどんなふう
に生かすことができそうですか？

5．保育学について、どんなことを
もっと学んでみたいですか？

この「名女短・保育学の探究ノート」は、保育者を目指すみなさんに本学科の良さが伝わるように願いを込めて、デザインも含め、すべて保育学科の教員が考えました。
みなさんと一緒に学べることを楽しみにしています。

保育学科長
遠山佳治

名女短オリジナルWebサイト、
はじめました。
https://www.nagoya-wu-college.jp/



おごやじょしだいがく

たんきだいがくぶ　ほいくがっか